

光町文化祭

伝統芸能披露や作品展

十一月二日から四日までの三日間、町民会館と町体育館を会場に、光町文化祭が開かれました。

この文化祭では、町民の方がたが年に一度、日ごろの成果を発表する場とあって、たくさん作品が出品されました。

民舞で舞台狭しとおどる人、茶道で精神統一する人、囲碁・将棋を打つ人、作品を見る人、人さまざまですがお互に芸術の秋を存分に満喫していました。

また、町制施行三十周年を記念して三日に行われた郷土芸能大会では、鬼来迎(虫生)、熊野神社の神楽(宮内)の幕ものや郷土芸能保存会のお囃子(宝米・橋場・尾垂)などが披露されました。

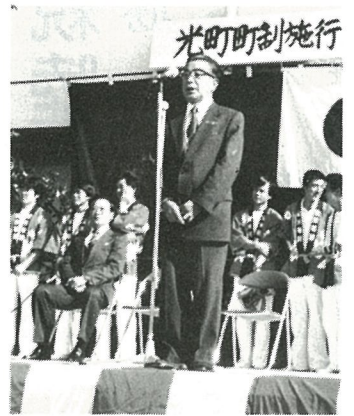
鬼来迎の場面中、舞台上に登場する鬼婆に赤ん坊を抱いてもらい、虫封じをうける光景も見られました。



鬼婆に虫封じをうけて…



宮内のお神楽



芸能大会であいさつする町長



熱心に芸能大会を見入る皆さん



作品を手に、よく書けていますね…



試食用のおすし、なかなかおいしいですよ



大きなお口を開けて、皆さんで合唱